

文化芸術活動基強化基金「クリエイター等支援事業（育成プログラム構築・実践）」
「マンガ分野における産学官連携による人材育成プロジェクト」マンガキャリアカレッジ

国内研修（鳥取）募集要項

－ マンガ文化と地域産業を取材する 1 泊 2 日フィールドワーク －

マンガキャリアカレッジは、将来マンガ分野で働きたい学生のための講座です。この講座を通して必要となるスキルを習得するとともに国際的な場で活躍できる人材の育成を目指しています。

その一環として、日本のコンテンツを世界に届けるためのヒントを学ぶ海外派遣と、その事前研修として国内研修を行います。

※国内研修参加者の中から、海外派遣参加者を選抜する場合があります。

趣旨・目的

国内研修では、身近でありながらあまり触れる機会のない日本のマンガの歴史や、地域や産業との結びつきを学びます。今後、マンガキャリアカレッジでは海外のマンガとその産業や文化にふれる海外派遣を実施予定ですが、その下準備として日本のマンガと産業を知ることが目的とします。

様々な施設の見学、有識者のレクチャーをうけ、研修後には経験したこと・学んだことをまとめて発表していただきます（形式は問いません）。どうすれば伝わりやすいものになるのかを考えながらまとめることで、マンガにとっても大切な「プロモーション」の視点も養うことができます。

日時・行程

- ・ 日程：2026 年 8 月 27 日（木）～28 日（金）1 泊 2 日
- ・ 訪問先・講師（予定）
 - ・ 鳥取砂丘コナン空港 内田浩二氏（鳥取県観光交流局まんが王国官房 官房長）
 - ・ 鳥取県立美術館 石山 彩氏（運営業務責任者）
 - ・ 青山剛昌ふるさと館 遠藤由美氏（青山剛昌ふるさと館副主幹）
 - ・ 水木しげる記念館 木下雄一氏（水木しげる記念館ゼネラルマネージャー）

この研修では、館だけでなく空港で到着するところから始まる、地域全体を巻き込んだコンテンツツーリズムを学びます。マンガを社会のなかでどう活かしているのか、地域活性化の実例を体験します。

□スケジュール（予定）

- 1 日目：鳥取砂丘コナン空港→昼食・チームミーティング→県立美術館→チームミーティング(ホテル)→夕食（宿泊：倉吉市）
- 2 日目：朝食→青山剛昌ふるさと館・コナン通り→昼食→水木しげる記念館→米子鬼太郎空港

※東京集合東京解散を基準としますが、参加者の在住地により応相談

募集条件

【募集人数】 最大 15 名

コーディネーション・クリエイションの 2 つの役割に分け、募集いたします。

希望する役割を参考に事務局でマッチングを行ってチームを組み、研修参加後に、チーム単位で研修課題を提出していただきます。どちらの立場でも可能な場合は両方選択してください。

同チームになりたい応募者がいる場合は、それぞれ自己 PR 欄に希望を記入してください。

コーディネーション担当（企画・調整・発信）

研修の体験や気づきを整理し、チーム内外に「伝わる形」にまとめていく役割

- 成果物の構成・設計、計画など
- チーム内の連絡、調整、役割分担

クリエイション担当（表現・制作）

研修の体験を「表現として形にする」役割

- 伝え方・見せ方のデザイン提案
- 成果物のビジュアル制作

【参加条件】

- チーム課題と個人課題を提出すること

【課題】（研修後一か月以内に提出）

① グループ課題

IP を活用したコンテンツツールズムについて、この研修で学んだことをもとに、チームで協力しながらレポートにまとめてください。（形式は自由。データにて提出）

② 個人課題

研修で出会ったマンガ家やマンガ作品から一つ選び、世界へ広げるためのプロモーション案を考えレポートにまとめてください。（形式は自由。データにて提出）

【応募資格】

- ・ 現在、日本の大学・専門学校に在籍する学生
- ・ 日本国 または日本の永住資格を有する方

【参加費用】

自己負担の経費

- ・ 食費、集合場所までの交通費、現地交通費等の生活に必要な経費
- ・ 旅行保険

事務局が負担する経費

- ・ 研修参加費（セミナー参加費や入場料など研修にかかる費用）
- ・ 現地までの往復渡航費と宿泊費 * 事務局手配

応募方法

下記フォームより、必要事項を記入して申請してください。

<https://forms.cloud.microsoft/r/wPh2kLBzXB>



□記入内容

- ・ 志望動機
- ・ 希望役割（コーディネーション／クリエイション）
- ・ 自己PR（任意）

【審査・選考】

ご応募いただいた内容をもとに、審査・選考をさせていただきます。

※審査基準や選考理由等については一切開示いたしません。

※都合により、面談を実施することがあります。

【応募期限】

2026年7月20日（月）まで

問い合わせ先・募集团体について

【主催】

文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会、
一般財団法人出版文化産業振興財団（JPIC）

【応募に関するお問い合わせ】

一般財団法人出版文化産業振興財団（JPIC）
マンガキャリアカレッジ事務局 mcc@jpica.or.jp

マンガキャリアカレッジは、「マンガ分野における産学官連携による人材育成プロジェクト」の一環として、大学や専門学校、出版社などの企業、業界関係団体と連携しながら、出版文化産業振興財団（JPIC）が運営しています。

「マンガ分野における産学官連携による人材育成プロジェクト」は、文化庁の補助金により独立行政法人日本芸術文化振興会に設置された文化芸術活動基盤強化基金「クリエイター等支援事業（育成プログラム構築・実践）」における委託事業として実施されます。

以上